

新型コロナウイルス後遺症外来 閉鎖のお知らせ

平素より当院の診療にご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

2021年5月より開設しておりました「新型コロナウイルス後遺症外来」につきまして、2026年3月末をもちまして閉鎖することとなりましたのでお知らせいたします。

当外来は、新型コロナウイルス感染症の後遺症という未知の病態に対し、全国的にも受け入れ機関が皆無に等しかった時期に、当院が他施設に先駆けて率先して開設いたしました。開設以来、非常に多くの患者様にご来院いただき、一時期は予約が1年待ちとなるなど患者様が殺到する事態となりました。受診をご希望される皆様には多大なるご迷惑をおかけしましたことを、この場をお借りして深くお詫び申し上げます。

現在に至るまで、後遺症の根本的な治療法は未だ確立されておられません。しかしながら、新型コロナウイルスがパンデミックからエンデミックへと移行し、ワクチンや抗ウイルス薬が普及したことに伴い、後遺症を発症される方の頻度は徐々に減少傾向にあります。また、開設当初の混乱期とは異なり、現在では多くの地域の医療機関において、後遺症の患者様を受け入れていただける体制が整ってまいりました。

このような社会的・医療的な状況の変化を踏まえ、混乱期において当院が担うべき「後遺症診療の立ち上げ」としての機能と役割は一旦終了したと考え、この度、当外来を閉鎖する決断に至りました。

外来は閉鎖となりますが、後遺症という病態そのものが社会からなくなったわけではありません。確立された治療方針がない中で、今もなお重い症状に日々苦しまれている方が多数おられるという事実は、決して忘れてはならない重要な課題であると深く認識しております。

後遺症に悩まれる患者様が、一日も早く穏やかな日常を取り戻されることを心よりお祈り申し上げます。患者様および関係者の皆様にはご不便をおかけいたしますが、何卒ご理解賜りますようお願い申し上げます。

これまで当外来の運営に多大なるご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございました。

2026年4月吉日

公益財団法人田附興風会 医学研究所北野病院

呼吸器内科 主任部長 / 新型コロナウイルス後遺症外来 担当医師

丸毛 聡